

令和3年12月27日

【主催】兵庫県試験・分析技術研究会

## 令和3年度 試験・分析技術研究会 技術講演会のご案内

初冬の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近年、水素社会実現に向けた取り組みが動き出していますが、材料の耐久性や信頼性に関する技術面や水素供給体制に関するインフラ面といった様々な課題があります。この度は、このような課題への取り組みに着目した「基調講演」と、兵庫県試験・分析技術研究会会員企業の技術紹介を併せて実施いたします。

今回はセンター会場とオンライン配信のハイブリッド形式で開催いたします。是非、多数のご参加をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 開催日時：令和4年1月24日（月）13:30～17:00
2. 開催場所：兵庫県立工業技術センター 研究本館 2F セミナー室 III
3. 開催形式：センター会場と Cisco Webex によるオンライン配信のハイブリッド形式
4. プログラム

1) 開会挨拶	13:30～13:40
2) 基調講演	13:40～15:10
①「水素ステーション用の金属材料の選定～例示基準化に向けた取り組み」 一般財団法人石油エネルギー技術センター 水素エネルギー部 水素利用推進室 主任研究員 小林 拡 氏	
2011年に70MPa水素ステーションの建設が計画されました。水素充填は5kgを3分間以内とされ、タンクの温度仕様から充填時の水素を-40℃に冷却することが求められています。そのため安全な金属材料の選定基準が望まれます。この選定基準の経緯について説明します。	
②「水素社会に向けた岩谷産業の技術開発への取り組み」 岩谷産業株式会社 中央研究所 中央研究所副所長 岩谷水素技術研究所長 小池 国彦 氏	
岩谷産業では、水素を究極のクリーンエネルギーとして捉え、水素の利活用を通してCO <sub>2</sub> フリー社会の実現を目指しています。水素の製造、輸送、貯蔵、利用までのサプライチェーンのすべてを自社グループで担うための技術開発への取り組みについて紹介します。	
～休憩 15分～	
3) 兵庫県試験・分析技術研究会 会員企業 技術紹介	15:25～16:40

① 「水素環境における材料試験の取り組み」	株式会社神戸工業試験場
② 「高圧水素試験および極低温試験」	株式会社コベルコ科研
③ 「高圧水素ガス中での材料評価」	日鉄テクノロジー株式会社
④ 「HALT 概要とプリント基板評価事例」	エスペック株式会社
⑤ 「耐候性試験」	住ベリサーチ株式会社
4) SPring-8 兵庫県ビームラインの利用説明	16:40～16:55
5) 閉会挨拶	16:55～17:00

5. 参加費 無料

6. お申し込み

下記 URL からお申し込みフォームへご記入をお願いします。

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1641261757886>



#### ◆会場案内

- ・ JR 神戸線 鷹取駅から西へ徒歩 7 分  
須磨海浜公園駅から東へ徒歩 9 分
- ・ 山陽電鉄 東須磨駅から南へ徒歩 15 分
- ・ 阪神高速道路 若宮 I C から車で 2 分

<http://www.hyogo-kg.jp/access/>



<お問い合わせ>

兵庫県試験・分析技術研究会 事務局 福住正文  
 兵庫県立工業技術センター 材料・分析技術部 無機材料グループ  
 TEL 078-731-4033 FAX : 078-736-3777 mail : [fukuzumi@hyogo-kg.jp](mailto:fukuzumi@hyogo-kg.jp)